

街かど Flash news of the street corner

フラッシュニュース

2月
20日

子どもたちの弥生土器が完成



**下之郷史跡公園
ゴーキッズ制作の
土器のお披露目**

下之郷史跡公園を拠点に小学生が活動するGokidsは、「下之郷史跡公園10周年どき土器プロジェクト」と銘打って、約1年をかけて信楽の陶芸家らの協力で制作してきた大型弥生土器をお披露目しました。

完成した大型弥生土器は、活動写真と児童らが話し合ったアピールポイントを添えて、市民に見てもらえるように展示しました。

2月
18日

いい子にして地獄に行かないよ



**5歳児36人
地域のお寺で
地獄絵図を観賞**

速野幼稚園の5歳児36人が地域にある観音寺を訪れ、本堂で地獄絵図を観賞してもらいました。

園児らは閻魔様や地獄の描かれた6幅の掛け軸を見て回り、篠原啓人住職から「こそをつく人が行く地獄二けんかばかりする人が行く地獄」などを教してもらいました。地獄絵を見た園児は「いい子にして地獄にいかないよ」などと話していました。

2月
23日

外国人が日本文化を楽しむ



**MINNAのサロン
外国籍市民が
着物や生け花**

守山市国際交流協会が大庄屋諏訪家屋敷で開催し、外国籍市民14人が参加しました。

江戸時代の風情が残る建物で振り袖や着流しなどの和装を着せてもらって、庭園を散策したり記念撮影したりしました。その後、着物姿で近所の東別院で法話を聞いたり、伝統文化の生け花を体験したり。参加者からは春のひとときに日本文化を満喫していました。

2月
20~23日

自治会館で切り絵作家作品展



**地元作家の作品を
身近な外出で
楽しんで**

新型コロナウイルス感染症のため外出しにくい状況が続いている中、中野自治会では地域住民に楽しんでもらうようと、「伊勢型紙」の古典柄をアレンジする地元在住の切り絵作家・石嶋和次さんの作品展を開催しました。

会場を訪れた住民らは、作品の一つひとつを熱心に観賞して、細密で美しい切り絵の世界を楽しんでいました。

(広報もりやまは
右記施設に設置)

市役所、各地区会館、JR守山駅(駅前総合案内所)、図書館、すこやかセンター、市内金融機関、市内郵便局、市内平和堂各店とアルプラザ栗東、丸善守山店、市内セブンイレブン(一部店舗)などに設置しています。スマートフォンアプリでもご覧いただけます。

マチイロ



ここからアクセス

「マチイロ」アプリを
インストール

ちいき本棚



ここからアクセス

「Sidebooks」アプリを
インストールし、「ち
いき本棚」を選択

※アプリの使用は無料ですが、通信費は各回線ごとのご負担となります。
※アプリの閲覧中に広告が表示されますが、その内容に守山市は責任を負いません。

守山ニュース 「守山ニュース」びわ湖放送
毎月第1・3金曜日放送中

「わたしたちが守山のチカラになる」『愛ラブ守山』PR応援団(再放送)
3月19日(金) 18:55~19:00
「未定」
4月2日(金) 20:20~20:25